

第1日目 5月26日(土)

医科シンポジウム(1) 16:30-18:00

テーマ【ご当地の在宅医療と僻地医療の事情】

座長:北川 靖(京都府医師会 副会長)

演者・演題

(1)-1「日本有数の医療機関密集地域である京都市の中心地域からの在宅医療の活動報告」

藤田 祝子(社団法人下京西部医師会 副会長)

(1)-2「人口2800人 京都府唯一の村で患者と語り合う ～在宅医療を中心に～」

竹澤 健(竹澤内科小児科医院)

(1)-3「地域包括ケアの完成を求めて～三方(さんぼう)よし研究会のころみ～」

小串 輝男(医療法人社団 小串医院)

第2日目 5月27日(日)

講演1 9:00-10:30

演題「医療者にとってありがたいお話」

座長:關 透(一般社団法人 京都府医師会 理事)

演者:細川 豊史(京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室 教授)

萩野 美恵子(国際医療福祉大学 医学部 医学教育統括センター)

医科シンポジウム(2) 10:45-11:45

テーマ【どこまでするのか化学療法 これでもいいのか免疫療法】

座長:渡辺 康介(医療法人社団 都会 渡辺西賀茂診療所)

演者・演題

(2)-1「無益ながん治療を続けないための戦略」

蘆野 吉和(社会医療法人北斗 地域包括ケア推進センター)

(2)-2「疑いと確信(情報提供・説明・意思決定とは何か)～どこまでするのか化学療法・これでもいいのか免疫療法～」

川島 孝一郎(仙台往診クリニック 院長)

ランチョンセミナー(LS2) 12:15-13:15

演題

「在宅医療に関する栄養管理の重要性」

座長:太田 秀樹(医療法人アスミス 理事長)

演者:佐々木 淳(医療法人社団 悠翔会理事長・診療部長)

共催:アポットジャパン株式会社

教育講演 13:30-14:45

テーマ

「多職種で織りなす在宅物語」

座長:上原 春男(上原医院 院長)

演者:齋藤 清二(立命館大学 総合心理学部 教授)

講演2 15:00-16:30

テーマ【在宅医療×救急医療～超高齢化社会に立ち向かうために～】

座長:土井 正樹(土井医院)

演者:宮本 雄気(京都府立医科大学 救急医療学教室)